

校務DX(実態把握)部会

包丁を調理の道具として使いこなすためには
食材の知識も必要だし
目的に応じて包丁の種類も切り方も変えなくてはならない
…タブレットを学習の道具として使いこなすとは
どういうことなんだ?



(引用)「マンガで知るデジタルの学び③ 授業改善プロジェクト(さくら社)」
前田康裕 著と絵 より

資料の内容

実践1 校務DX ポータルサイト、クラスルームの作成と活用

実践2 『デジタル』の活用と波及効果

(1)職員の校務支援・授業支援…余裕時間の確保と創出

(2)児童への波及効果…デジタル(ICT)リテラシーの向上

実践3 実態把握でのデジタル活用

実践4 ICT推進と健康の両立

※その他の活用

まとめ 成果と課題

実践1 校務DX ポータルサイト、クラスルームの作成と活用

校務支援

職員ポータルサイトの導入(作成と利用)

(現状)校務に係るアプリを各々の手順で個々に起動し、データ入力や情報閲覧・把握をする必要があり、タイムパフォーマンス上の難がある。

(期待されるメリット)

本ポータルサイトでアプリや情報を一括管理し、各々の起動手順を省くことで、タイムパフォーマンスを向上できる。また、閲覧性を高めることで情報・連絡の見逃しを防げ、情報共有の適正化も進む。

※ 情報そのものへのリンクを張ることで、アプリ起動手順も省ける。

(ポータルサイトの仕組み・概要)

Google Chromeに標準搭載される【サイト】機能を使って作成。

画面上に、様々な校務に関するリンクを張っていく。

※ 概要は次ページ クラスルームは次ページのリンクから



実践2『デジタル』の活用と波及効果

校務支援
学習支援

私がコンピュータ上で書いたプログラムのコードは、おそらくあなたのコンピュータ上でも、何の問題もなく使うことができるでしょう。私はコードファイルをコピーしてあなたに送るだけで、ほぼ苦労することなく、あなたにシェアすることができますし、あなたも受け取ったものすぐに使うことができる。これは、他の多くの技術が専門的な設備を必要とし、たとえ基礎知識がある人でも再現が非常に難しいのに比べて、大きく異なる点ですね。

引用 『まだ誰も見たことのない「未来」の話をしよう(SB新書)』
オードリー・タン(語り)近藤弥生子(執筆) より

実践2『デジタル』の活用と波及効果

校務支援
学習支援

職員：自力(自作)に拘らず、
使えるツールを利用する！

余裕時間の確保・創出

時間の
ゆとり

心身の
ゆとり

+ αの対応へ！

のデ
効
ジ
タル
的
的
併
用
ア
ナ
ロ
グ

児童：体験し実感し活用へ！

操作
体験

効果
実感

活用
意欲

デジタル(ICT)
リテラシーの向上

デジタル(ICT)を
日常的な道具(ツール)へ！

実践2『デジタル』の活用と波及効果

校務支援

職員:自力(自作)に拘らず、
使えるツールを利用する!
(例)きらりポイントカード

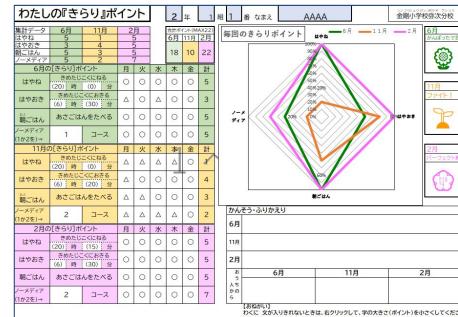
確
余
保
と
創
裕
間
間
出
の

対
応
へ
の
 α

- ① 必要数のデジタルカードをマクロでコピー
- ② 児童がPCにコピーし、各々記録(入力)
- ③ 児童が共有フォルダに自分で提出
- ④ 各デジタルカードをマクロで集計
- ⑤ 全デジタルカードを一括印刷

全員のカードを印刷して返せる！
実態分析と対応に時間を割ける！
(必要に応じて)個別の対応ができる！
他の業務にあたる時間が増える！

デジタル(ICT)を
日常的な道具
(ツール)へ！



実践2『デジタル』の活用と波及効果

校務支援

職員:自力(自作)に拘らず、
使えるツールを利用する! …その他の例

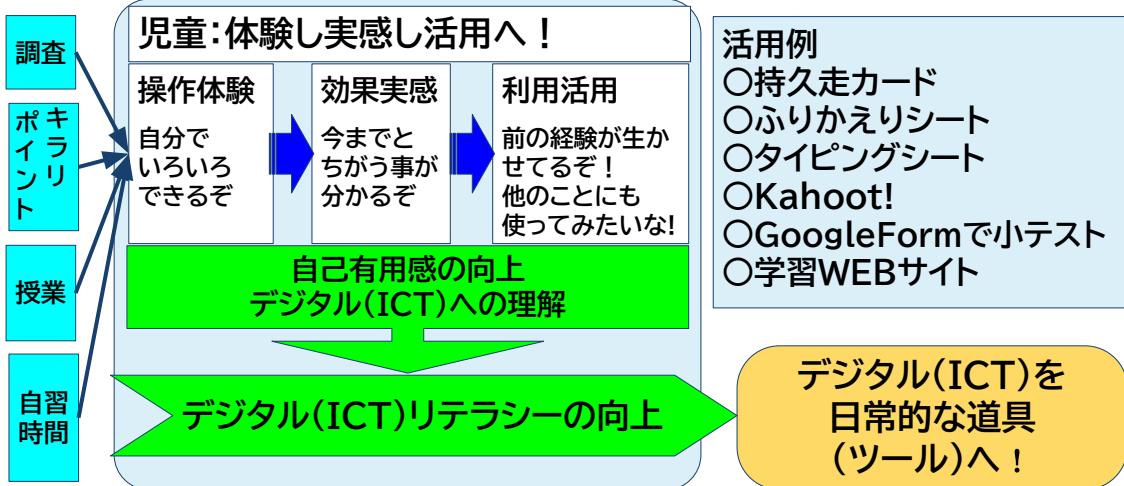
余裕時間の確保・創出 → + α の対応へ!

- 時数集計
手作業 → 表計算または業者提供アプリへ
- 長期休暇中の動静表集計
手作業 → 表計算ソフトの機能活用へ
- 会議や研修
参集のみ → 参集とオンラインの併用

デジタル(ICT)を
日常的な道具(ツール)へ！
デジタルツールは
使い方を知らないと使えない
…が
詳しい仕組みを知らなくても
すぐに使える！

実践2『デジタル』の活用と波及効果

学習支援



実践2『デジタル』の活用と波及効果

授業で使えるワークシート(Excelやスプレッドシート)作成・提供

持久走カード

○目的

持久走の記録を手書きでなく記録させたい。可能ならグラフで自分の走り方(ペース)の変化に気付かせたい。

○特徴

目標のタイムと実際のタイムを
入力すると、折れ線グラフに色分
けで表示する。

○波及效果

1年生でも活用し、大会本番で正確な目標設定ができた子が数名いた。



実践2『デジタル』の活用と波及効果

授業で使えるワークシート(Excelやスプレッドシート)作成・提供

学習支援

他教科では教師の講評もプルダウン

振り返りシート

○目的

学習の節目毎のふりかえりを(初期の目標含む)、友達の記入内容を参照しながら行わせたい。

○特徴

GoogleSpreadsheetを使い、汎用性の高い形式にする。タイピング技能の高くない子供のために、プルダウンで振り返り内容を選択できるようにする。

○波及効果

資料は3年生総合だが、これとともに他教科も作成している。基本操作が同じなので、追加指導なく、児童が進んで記入できる。

弥次分校3年総合的な学習の時間活動シート13										9月 5日	弥次分校 3年 総
号	氏名	自分が調べたテーマはなに？	今日のミッションは…？！	ミッションの出来は？	スライドの場所	今の気分は？	ふりかえり例	□に入れたい言葉は			見た人読んだ人に こう言わせるゾ！
1		命つぎは 何年前に つ くられた?	スライドに声をつ ける	不安で す！	△！お手 書き！	まあ まあか な	次は□をしま す	スライドのこえ			やつぎ すご すぎ やろ
2		26「そうぞう山」は なぜ 2つある?	友達に力をか す！	かんべ き！	△！お手 書き！	いいい 気分	□口ができ た	どうがをどるの ができなか った			やつぎってすご いよね
3		命つぎは 何年前に つ くられた?	友達に力をか す！	かんべ き！	△！お手 書き！	すご くいい 気分	□口が分か った	声をろく音 するのが			すごいなあ この 人天才かも！
4		26「そうぞう山」は なぜ 2つある?	スライドに声をつ ける	不安で す！	△！お手 書き！	まあ まあか な	次は□をしま す	録音のはりつけ			すごい
5		26「そうぞう山」は なぜ 2つある?	スライドに声をつ ける	不安で す！	△！お手 書き！	まあ まあか な	□口ができ た	声			こんな すごいの いいね
6		②何で、もっと学校を作らな かったの?									すごく 字が上 手！
7		命つぎは 何年前に つ くられた?	友達に力をか す！	ぱつ ち	△！お手 書き！	すご くいい 気分	次は□をしま す	声をろくおん			やつぎの人たち 天 あつ すごい
8		⑥やつぎに、最初に来た先生 はだれ?	自分のスライ ドを完成さ れた	いい	△！お手 書き！	いい 気分	□口が分か った	ろく音の仕方			

自担当や評価
はプルダウン

各自のスライドへの管理
者制限済のリンク

自分の言葉で
かきたい時はここ

実践3 実態把握でのデジタル(ICT)活用

児童の実態把握にもデジタル(ICT)を活用。

Forms(MsまたはGoogle)で調査実施

Excel または
スプレッドシートに出力

MsFormsやGoogleFormの機能で
データ整理(処理)と簡易的分析

自(人)力で集計や分析

AIを活用して(予備)分析
※co-pilotを現状、利用

(人間による)最終的な分析・考察

実践3 実態把握でのデジタル(ICT)活用

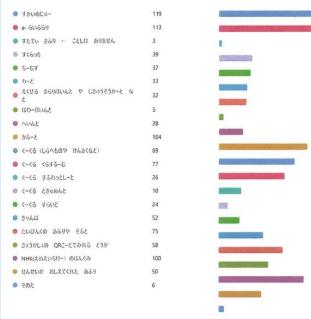
(例)児童のタブレットPC活用についてのアンケート

MS-FORMS での質問 項目

あなたが
がっこうの
べんきょう
で よくつ
かたた あ
ぱりはなん
ですか?
(低学年向
きに平仮
名表記)

MS-FORMS機能でのデータ整理

Q 4 のしつもん で、「すき」を えらんだ人は こたえてください。(2) あなたが がっこうのべんきょうで よくつかった アプリは どれですか?



AIによるデータ分析(予備分析)～前回までの結果との比較を指示～

タブレットを使った勉強のどんなところが好きですか?

傾向分析

1. 全体的な回答数の増加

・2025年3月以降、回答数も増加傾向。

2. 項目別の変化

・練り直して勉強できる: 54 → 75 → 81(着実に増加)

・勉強が早く進む: 76 → 75 → 96(やや停滞後、大幅増加)

・分からないうことを調べやすい: 71 → 0 → 122(2025年3月は未記入? → 7月に急増)

・教えていい伝え合いができる: 69 → 85 → 101(遠隔学習への関心が高まっている)

・自分の考えをまとめやすい: 62 → 89 → 95(継続的に評価が高い)

・自分の考えを発表しやすい: 空欄 → 75 → 75(安定した評価)

・写真・動画をとれる: 60 → 86 → 91(やや増加)

・アプリで勉強できる: 107 → 97 → 0(2025年7月は未記入?)

・楽しい: 空欄 → 99 → 111(急激な上昇)

・その他の: 空欄 → 0 → 11(自由記述的な意見も少し増加)

考察

1. タブレット学習の魅力が年々高まっている

・「楽しい」「調べやすい」「教えていいができる」など、能動的・協働的な学びに関する項目が大きく伸びている

・これは、タブレットの活用が単なるツールから、学習体験そのものを豊かにする手段へと進化していることを示す。

2. アプリ活用の項目が2025年7月に未記入

・これは調査設計の変更か、回答者の認識の変化かもしれません。

3. 「分からないうことを調べやすい」の急増

・2025年3月にゼロだったのが、7月に122と急増。これは、検索機能やAI支援などの技術的進化が影響している可能性があります。

実践4 ICT活用の推進と健康維持の両立

ICT活用機会の増加

懸念する健康面への悪影響
→視力の低下

期待する成果→ICTリテラシー向上

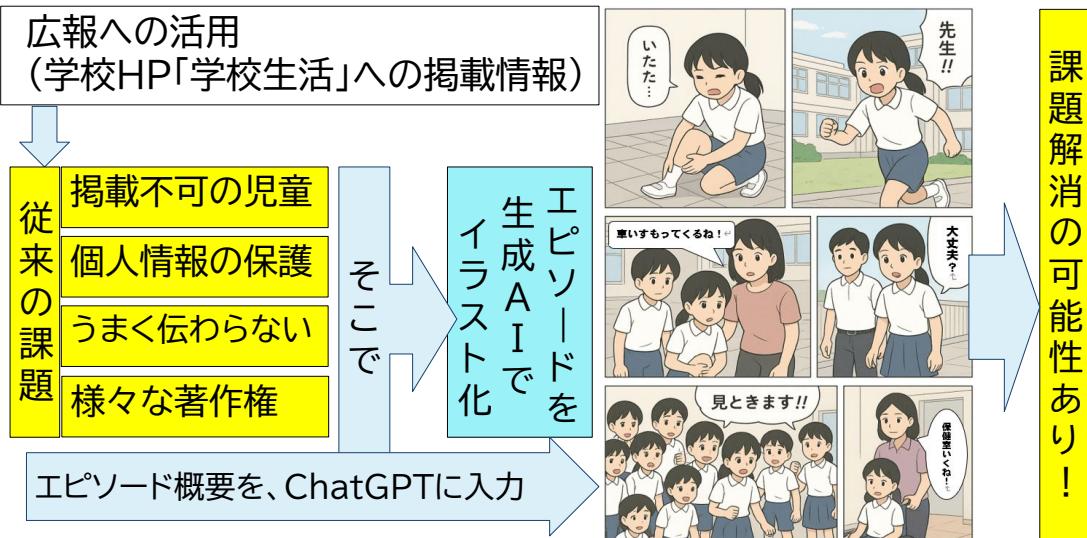


学級ごと、一斉に遠方の景色を見る
時間『eye愛タイム』を設定し、共通実践する。

短時間(30秒程度の短い歌の間)、各学校
(各教室)から見える景色をながめる。

※ イラストはAIが描いたイメージイラスト。

※ そのほかに、こんな ICT活用 AIの活用



まとめ

GIGAスクール構想開始から数年。デジタル(ICT)活用は進んだ。
今後は、2ndGIGAに向けた活用の進展が求められる。それを…

- ①児童自身が、自己選択・決定できる基礎と多様な経験をすること。
また目的意識をもって、主体的に活用する経験をすること。
- ②教職員は、従来の学校教育の目的や質を落とさず、より効果的・効率的にデジタル(ICT)を活用すること。活用するよう促すこと。
…と考え、これに資すると考える取組を(授業実践を支援する観点から)
進めてきた。

成果と課題

【職員について】

- デジタルやICTの活用による業務や学習指導の効率化を実感している。
- ▼ 一方、自作のワークシートなどについては使いづらいとの指摘もある。
使いづらさの原因を探りながら 改善していく必要性がある。

【児童について】

- タブレットPCでの学習に感じる魅力が、タブレットPCを使うこと(触ること)から、目的を持って活用することへ移行している。
- 家庭学習で利用することの多いアプリが、宿題やゲーム性のあるものから、調べたりまとめたりするものに移りつつある。
- ▼ 担任・授業者が、授業などで、どのようなアプリや機能を使わせるかで児童の意識が左右される可能性がある(≒可能性とも言える)。